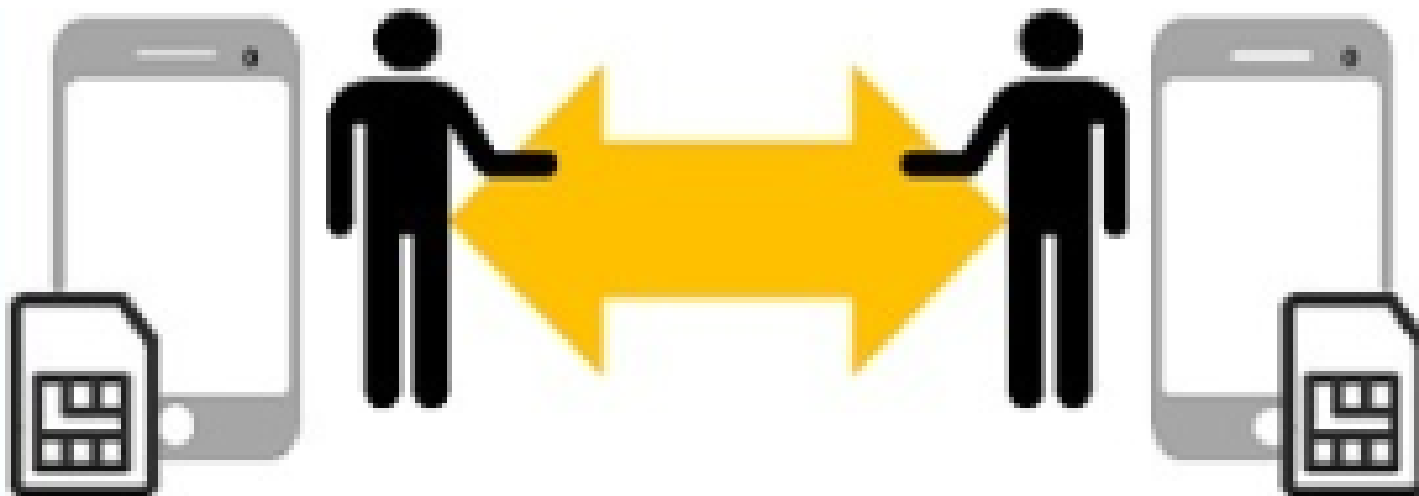


パケットシェア利用者における 残容量表示誤りの発生原因について

タイトルのとおり、この残容量表示誤りは、
パケットシェアをご利用されている方にのみ発生します。



mineoではデータ容量を通信管理システムで保有し、契約管理システムを介して公開しています。

マイページ



スイッチアプリ



契約管理システム



各バケツの容量を
SIM毎に再計算

通信管理システム

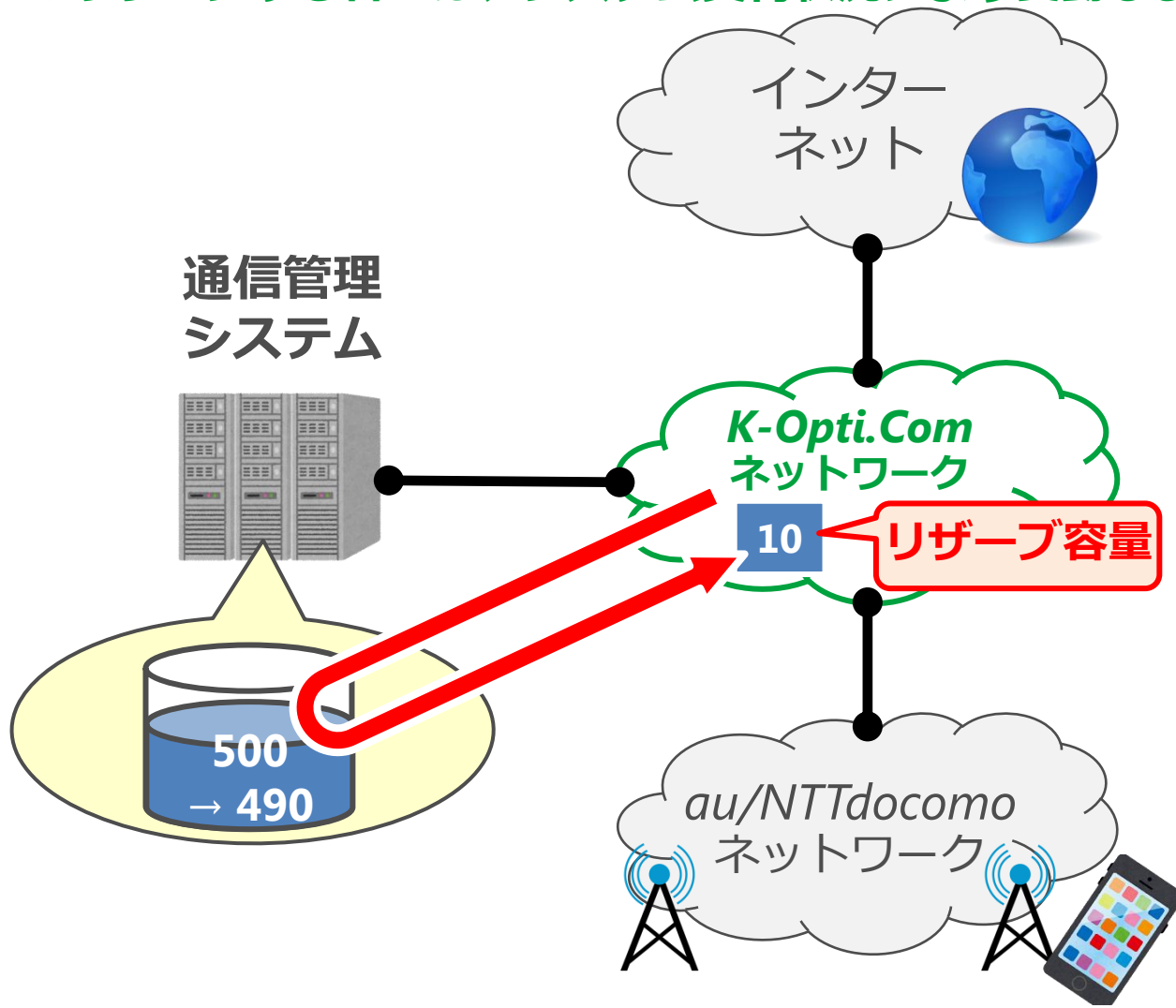


バケツ毎のデータを
保有・提供

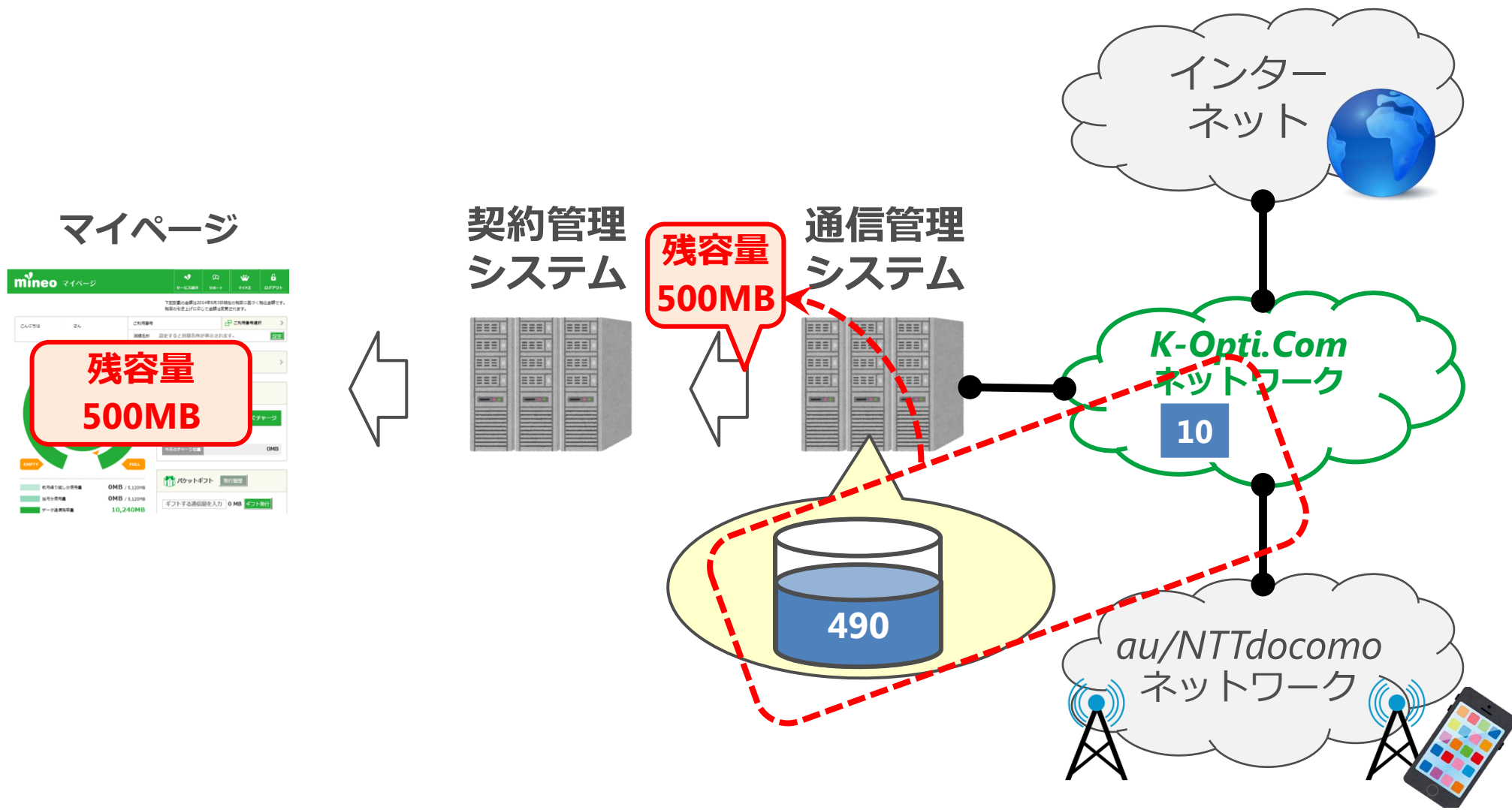


ネットワークはバケツから一定量の容量※をリザーブし、
その容量を消費して通信を行っています。

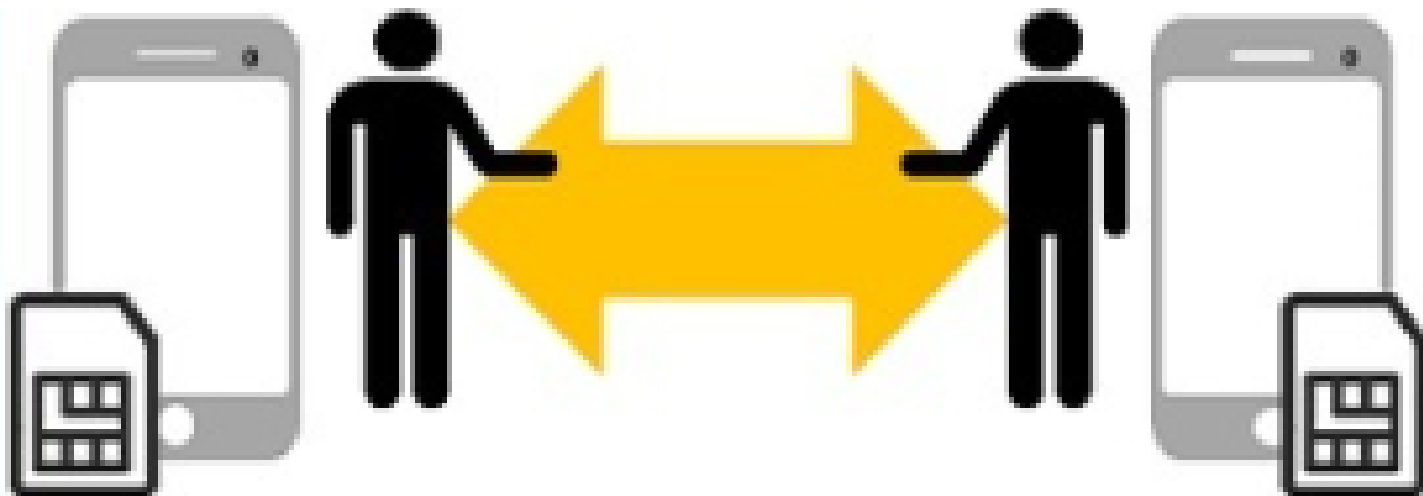
※ リザーブする容量は、システム負荷状況により変動します。



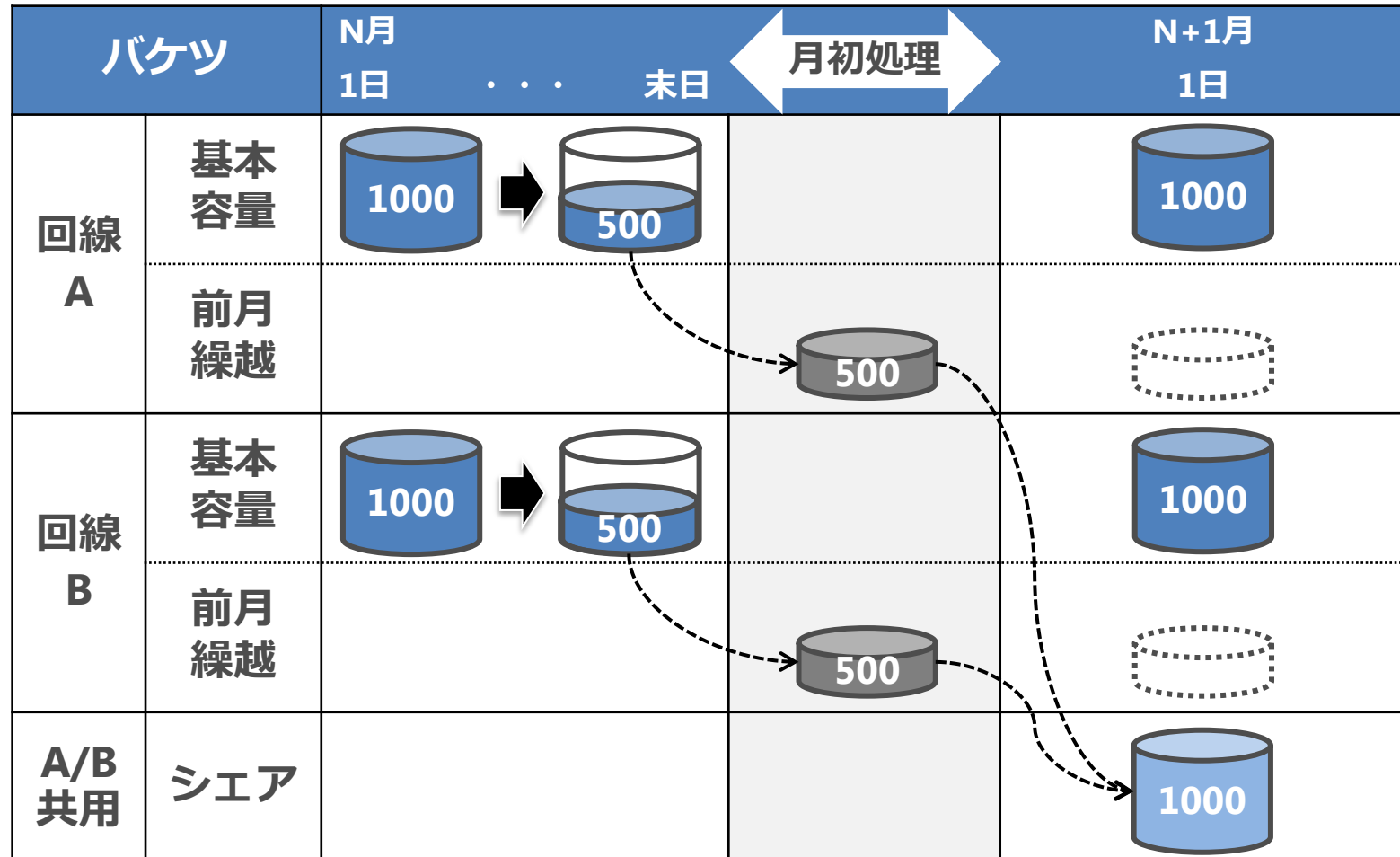
通信管理システムは、契約管理システムに対し、リザーブ容量を含めた残容量情報を連携します。



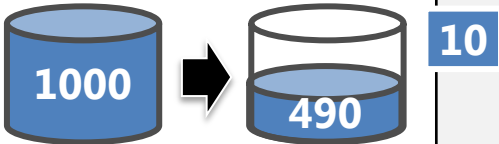
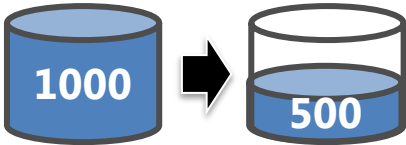
これを踏まえて、今回の不具合に関する説明になります。



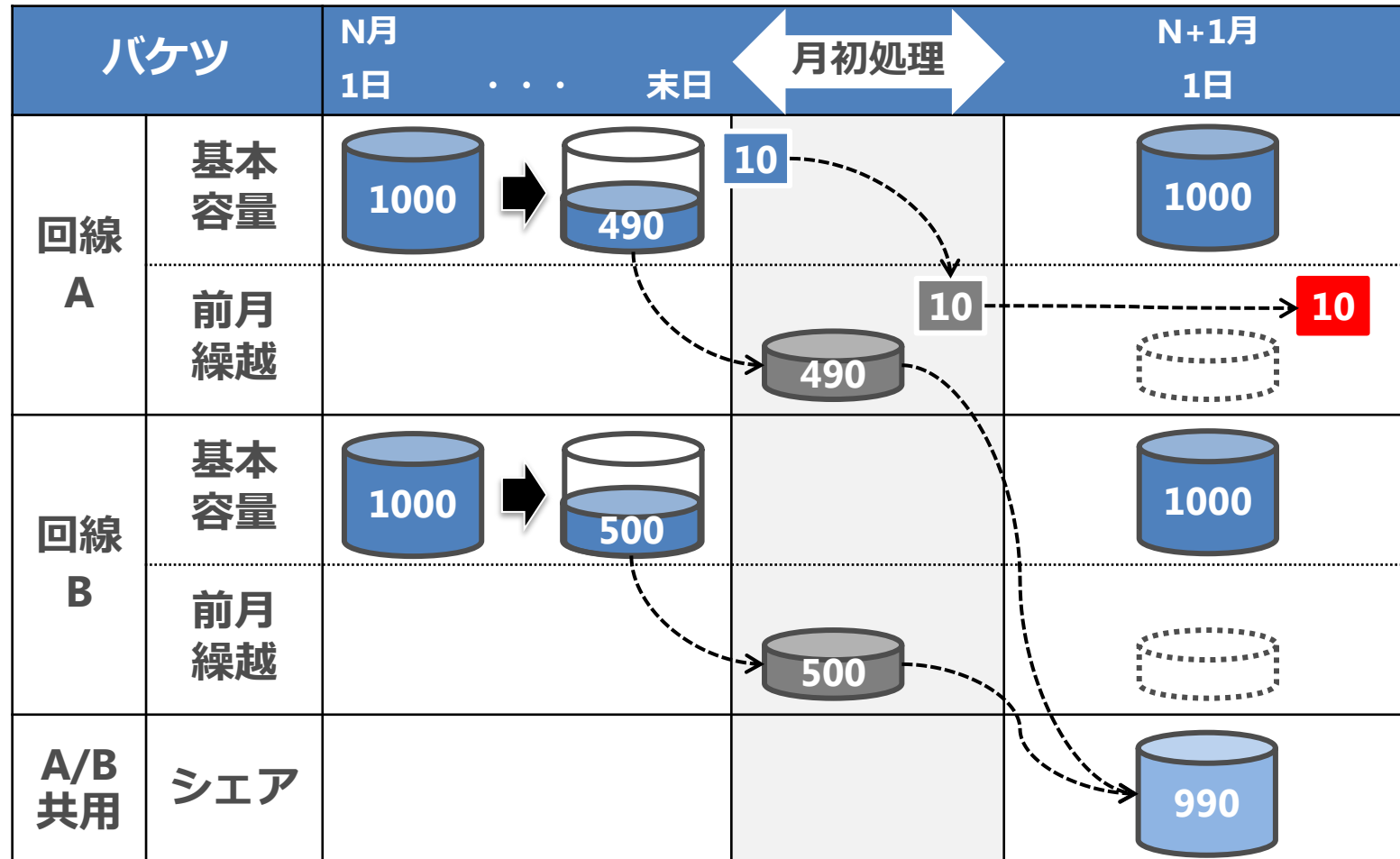
パケットシェアは月初処理で構成されます。



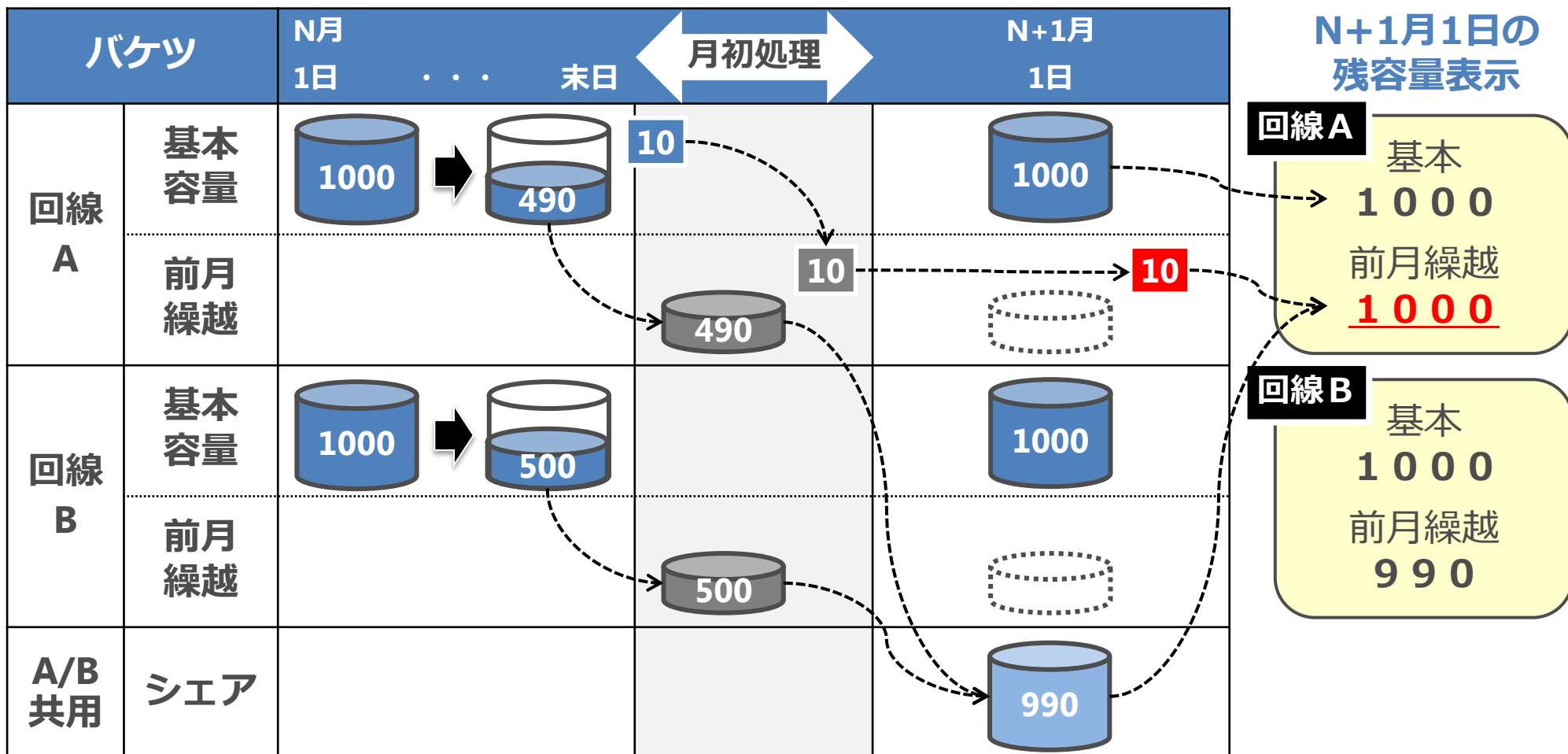
月末にリザーブ容量が10MB（仮値）存在する状態で、
月初処理を迎えると...

バケツ		N月 1日	...	末日	月初処理	N+1月 1日
回線 A	基本 容量					
	前月 繰越					
回線 B	基本 容量					
	前月 繰越					
A/B 共用	シェア					

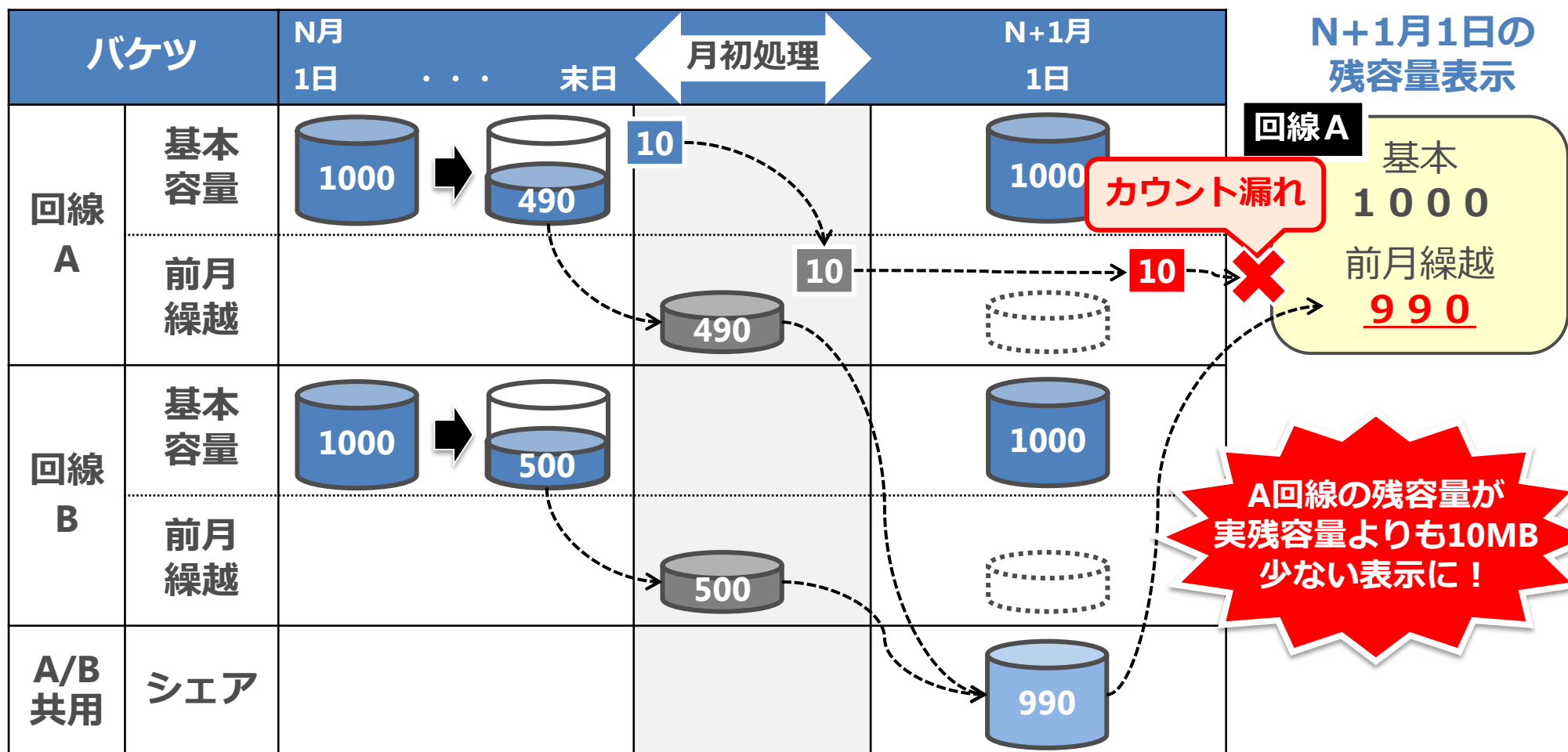
リザーブ容量は、シェアバケツではなく、
前月繰越バケツの容量として管理されます。



前月繰越容量は、前月繰越バケツ（リザーブ容量）と シェアバケツの合計値で表示する形が正しいのですが・・・



契約管理システムでは、シェアバケツのみを カウントする仕様になっていました。



以上が、パケットシェア利用者における
残容量表示誤りの発生原因です。

